

小・中学生のためのものづくり体験教室



名古屋大学
大学院工学研究科
機械システム工学専攻
教授
奥村 大

東海支部では、今年度も「小・中学生のためのものづくり体験教室」を開催しました。例年、この企画はメカライフ振興事業の助成を受けて、機械工学の未来を拓く有意義な事業と位置付けて開催しています。

今年度は、愛知万博 20 周年記念事業「集まれ！あいちの魅力博。」の一環として 5 月 18 日に開催された AICHI TECH DAY にブース出展する形での企画となりました。会場は愛・地球博記念公園（モリコロパーク）地球市民交流センター体験学習室でした。



図 1 町田悟さん

企業からの有志グループ（AICH TECH DAY 実行委員会、図 1 は代表の町田悟さん）との共催として以下の 5 つのブースを企画しました（図 2、図 3）。

- ・親子で挑戦！電子工作
(じゃんけんゲーム、タイマー、鉱石ラジオの組み立て)
 - ・空高く！ライトブレーン
(模型飛行機の作成)
 - ・つなごう！みんなのミライ
(大学生によるアイデア出しワークショップ)
 - ・トポロジ最適化グランプリ
(マグネットブロックによる橋の組み立ておよび反応拡散式デモ)
 - ・知ってる？生き物のすごい技術
(空飛ぶタネの模型工作および生物 植物の展示)
- どの企画も、ものづくりや体験学習を通じて、科学技術への興味・関心を高めることを意図しています。

その他にも複数のブースが出展しており、モリコロパーク（長久手市）での開催ということで、市内の小・中学校や県内発明工作クラブへのチラシ配布、リニモ主要駅へのポスター掲示も行いました。

当日は、未就学から小学校低学年の児童を中心に家族連れにてご参加いただき、参加者ののべ人数は 918 名、大変盛況な企画となりました。関わったスタッフの総数は 77 名、東海支部では、シニア会から 2 名、学生から 5 名のボランティアスタッフを派遣しました。

当日の様子は、地域情報サイト Nagakute Times にて詳しく書かれていますので、図 4 の URL（QR コード）からご覧ください。



図 2 会場の外観



図 3 会場の様子

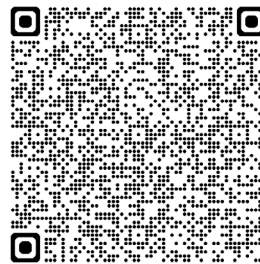


図 4 Nagakute Times

最後に本企画を共催いただいた AICHI TECH DAY 実行委員会の方々、ボランティアとしてご協力いただいたシニア会及び学生の皆様に厚くお礼を申し上げます。